

▼ソホノスカプセル [内]

【重要度】 【一般製剤名】 パロバロテン Palovarotene 【分類】 レチノイン酸受容体 γ 作動薬

【単位】 ▼1mg・▼1.5mg・▼2.5mg・▼5mg・10mg/Cap

【常用量】 成人には5～20mgで、その他は電子添文参照

【用法】

【透析患者への投与方法】 常用量 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量 (1)

【特徴】 レチノイン酸受容体 γ (RAR γ) 作動薬で、Smad1/5/8 のリン酸化を阻害軟骨細胞の分化を阻害。

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】

【代謝】 主に CYP3A で、わずかに CYP2C8 と CYP2C19 で代謝 (1)

【排泄】 ほぼ糞便中に回収 (1)

【t1/2】

【蛋白結合率】 97.9～99.6% (1)

【Vd】

【MW】 414.54

【透析性】

【O/W 係数】

【相互作用】 強い CYP3A4 阻害剤との併用禁忌、中程度の CYP3A 阻害剤との併用は避け代替薬への変更を考慮 (1)

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】 20260519

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、

直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。